

主な業務内容

団体規制

破壊活動防止法、無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律に基づき、テロ等の暴力で政治的目的を達成しようとする団体を調査し、必要に応じて規制手続きを行うほか、規制が認められた団体に対する規制措置を講じています。

情報貢献

情報コミュニティのコアメンバーとして、調査において収集・分析した我が国の公共の安全に影響を及ぼす国内外の諸情勢に関する情報（インテリジェンス）を政府首脳や関係機関に提供し、政策決定への貢献に努めています。

採用とその後の処遇等

採用・勤務地

関東公安調査局は、公安調査庁の関東ブロックにおける地方組織です（職員数は、公安調査庁全体で約1,600人）。関東局採用後は、原則として、局と管内事務所（さいたま、千葉、横浜、新潟、長野及び静岡事務所）において勤務しますが、幅広い知識と経験を積むため、霞が関にある公安調査庁（本庁）のほか、他ブロックの局や事務所、在外公館を含む他省庁などで勤務することもあります。

処遇等

公安調査官として採用された後、主任調査官、上席調査官、統括調査官等を経て首席調査官（管理職）へと昇進します。採用年次や合格した採用試験の種類等にとらわれず、能力や実績に基づいた人事運用を行っているため、本人の熱意と努力次第で上位ポストに昇進することが可能です。

業務のやりがい

調査の過程で行う情報収集は、情報を持っている人物を通じて情報を入手する、いわゆる「ヒューミント」を中心としています。「ヒューミント」による情報収集には、相手方との信頼関係の構築が重要になってきますが、相手の心を開き、信頼関係を築くためのマニュアルはありません。調査官一人一人が、誰から、どのように情報を入手するかを企画・立案し、これまでに培ってきた知識や経験、個性といった「人間力」を最大限に活かして相手と向き合っていくこととなります。

自身の「人間力」によって公共の安全の確保に寄与できる点がやりがいでもあり、魅力です。

先輩からのメッセージ

『「人間力」で公共の安全を守る』という言葉に惹かれ、当庁を志望しました。相手のある仕事のため、一筋縄ではいかない部分も多いですが、その分やりがいを感じられます。私は現在、「人間力」豊かな先輩方に支えていただきながら、業務に関する知識の習得や現場での経験蓄積に励んでいます。ぜひ、私たちと一緒に刺激のある仕事をしてみませんか。

平成29年度一般職（大卒程度）

問い合わせ先

〒102-0074
千代田区九段南1-1-10
関東公安調査局 総務部人事担当
電話：03-3261-8585
ホームページ <http://www.moj.go.jp/psia/>

